

行動科学・実装科学セミナー

令和4年第9回実装科学セミナー

演者： 京都大学大学院医学研究科 健康増進・行動学分野 教授

古川壽亮先生

演題： スマートフォン認知行動療法の開発研究：「こころアプリ」から「レジトレ！」へ（仮）

日時 令和5年2月10日(火) 16:00 ~ 17:00

開催方法 Web会議システム (Zoomミーティング)

参加申込 <https://forms.office.com/r/4jsNt0hHKu>

参加申込メ切 令和5年2月10日(火) 17:00
(セミナー終了まで)



講師プロフィール：

1985年東京大学医学部医学科卒業。1997年カナダMcMaster大学医学部精神科客員教授、1999年名古屋市立大学精神医学講座教授を経て、2010年より現職。専門は、臨床疫学、Evidence-Based Psychiatry、認知行動療法。英文原著論文約650編、h-index 71、2021-2022年 Clarivate Highly Cited Researcher。

セミナー要旨：

演者らは2012年からスマートフォンを利用した認知行動療法アプリを開発を始め、2017年世界で初めてうつ病患者を対象にアプリの優越性試験の結果を発表した。その後、医療機器承認を目指す一方、非医療機器として「集団レジリエンス」を高めるアプリの開発を続け、臨床試験を積み重ねている。来し方と今後の方針を共有させていただきます

主催：国立がん研究センターがん対策研究所 支持・サバイバーシップ研究グループ
N-EQUITY (健康格差是正のための実装科学ナショナルセンターコンソーシアム)

共催：RADISH (D&I科学研究会)、J-SUPPORT (日本がん支持療法研究グループ)
早稲田大学人間科学学術院

問い合わせ：国立がん研究センター がん対策研究所 行動科学研究部
実装科学研究室 島津・齋藤 impsci-sem@ml.res.ncc.go.jp